

みと好文カレッジ情報

～生涯学習社会の構築を目指して～ Vol.15



パパといっしょに夢らんど



人生100年時代 健康を考える



親子でワクワク

<みと好文カレッジは市民の皆様の生涯学習を応援します！>

令和4年度にみと好文カレッジで実施した事業を紹介します。みと好文カレッジでは、市民の皆様の生涯学習を応援するために、各種講座を開催したり、情報を提供したりしています。講座の募集や各市民センターの定期講座情報、「あなたも師・達人制度」からの講師紹介、訪問型家庭教育支援事業など、最新情報はみと好文カレッジホームページをご覧ください。

発行：水戸市教育委員会みと好文カレッジ

〒310-0852 水戸市笠原町 978-5 水戸市総合教育研究所 3階

電話：029-303-6602 F A X：029-303-6601 Mail：college@city.mito.lg.jp

(令和5年3月発行)



みと好文カレッジ
ホームページ

生涯学習を推進する『みと弘道館大学』

水戸市では、みと好文カレッジや市内各市民センターにおける各種生涯学習事業「みと弘道館大学」を開催しています。その云われは、水戸藩第九代藩主「徳川斉昭」が開設した藩校「弘道館」の“魁の精神”に学んでいます。

当時の弘道館は、現在の総合大学と言うべき、日本最大級の規模を誇る藩校で多様な科目の授業が行われ、生涯教育を原則とし卒業はなく自主的な学習を推進していました。

弘道館は、平成 27 年 4 月に認定された日本遺産「近世日本の教育遺産群」の構成文化財となっています。

写真：弘道館



水戸藩第九代藩主
徳川斉昭

藤田東湖

写真：大洗町幕末と明治の博物館所蔵

斉昭の側近（腹心）であり、幕末において、改革者に多くの影響を与えました。

水戸市生涯学習サポーターとの協働企画講座

市民と行政との協働による生涯学習の振興を図るため、水戸市生涯学習サポーターは、みと好文カレッジ又は市民センターが主催する学習講座（学習プログラム）の企画・立案や運営に携わります。令和4年度は、6講座を開催しました。



旅日記にみる江戸時代の女子旅

中山鈴子や浜岡たみ、沢宣子など、江戸時代に旅をした女性たちについて学び、歴史の背景に触れ、その姿から現代を考えました。



百歳への道

戦争の体験談を聴いたり、シルバリーハビリ体操を学んだり、充実感のある日々を送るための意見交換をしたりして、幸齢期の生き方について考えました。



ずっと健康でいるために

人間の記憶の秘密や、漢方で実践できることを学んだり、シンギングボウルによるヒーリングを体験したりして、健康づくりの意識を高めました。

スマホ体験講座



スマートフォン初心者を対象に、カメラ、マップなど、スマートフォンを使い始めたばかりの方が知っておくと便利な機能や、マイナンバーカード、マイナポータルの活用法を実際に体験しながら学ぶ講座を開催しました。

令和4年度は、市内6か所の市民センターで開催しました。

親子エコ教室



小学4～6年生とその保護者を対象に、逆川緑地や千波公園、渡里湧水群などに生息する生き物のお話や、守るべき生き物についてのお話などを聴き、自然と環境について学ぶ講座を開催しました。講座では、ペットボトルを使ったランタン作りや、SDGs缶バッジ作りも行いました。

茨城しぐさ



小学4年生～中学3年生や保護者を対象として、授業参観、PTA研修会、総合的な学習の時間などに講師を派遣し、お互いが仲良く、気持ちよく生活するための「人付き合いの心構え」を学ぶ講座を開催しています。

令和4年度は、下大野小学校4年生の授業参観で開催しました。※NPO法人ひと・まちねっとわーく連携事業



親子でワクワク

親子でネイチャーゲームをしたり、絵本の読み聞かせを受けたり、キューブパズルを作成したりして楽しい時間を過ごし、親子の絆を深めました。



次世代に伝えたい あの日のこと

戦争の紙芝居「茂木貞夫物語」を鑑賞し、被爆体験者である茂木貞夫さんのお話を聴き、今を生きる私たちができることを考えました。



忘れないでほしい 郷土の歴史

満蒙開拓についてのお話を聴き、満蒙開拓青少年義勇軍での体験を描き起こした紙芝居「義勇軍物語」（成田富男 作）を鑑賞し、平和について考えました。

市民センターとの共同講座



人生100年時代 健康を考える

城東、竹隈、上大野、吉田、酒門、吉沢市民センターと共同で、健康と睡眠についてのお話を聴いたり、レインボー健康体操を体験したり、食についての大切な話を聴いたりして、健康の三原則を学ぶ講座を開催しました。



親子プログラミング体験講座

見和市民センターと共同で、小学4～6年生とその保護者を対象に、プログラミングの入門用アプリ「Scratch（スクラッチ）」を用いて、プログラミングとはどういったものかを体験する講座を開催しました。

第七期さきがけ塾

生涯学習サポーターチャレンジ講座

さきがけ塾とは、行政と協働で、市民生活を豊かにする講座を市民目線で企画・実施するスタッフである「水戸市生涯学習サポーター」を育成するための学習講座です。

第七期(令和4年1月～令和5年3月)の受講生は「持続可能な社会に向けたまちづくり・ひとづくり」をテーマに学んでいます。

① 理論編



政策や防災、歴史、まちづくりなど、テーマについての基礎的・基本的な内容を学びます。



講座づくりについて学び、日時や場所の検討、講師の選定など、実際に講座の企画を行います。



講座の募集に使用するチラシの作り方などについても学び、実際にチラシ作成も行います。

② 実践編

企画した講座を市民対象に開催します。
第七期は2講座を開催しました。



介護を知ろう講座

介護保険や資産管理、地域社会とのつながりなどについてのお話を聴き、介護の不安を解消するための基礎知識を学びました。



水戸の先人に学ぶ

常陸山、加藤完治、橘孝三郎など、水戸の先人について学び、先人たちが築いた歴史を振り返り、歴史の楽しさを学びました。

③ 修了式

開催した講座の振り返りを行い、修了式を迎えます。

第七期は13名が修了予定です。

生涯学習サポーターに登録

修了生は、水戸市生涯学習サポーターとして登録します。現在、57名が登録しており、第七期修了生は令和5年4月に登録を予定しています。

～第八期さきがけ塾 受講生募集～

第八期(令和5年4月～令和6年6月)さきがけ塾の受講生を募集しています。
「持続可能な社会に向けたまちづくり・ひとづくり」をテーマに学び、水戸市生涯学習サポーターになって活躍しませんか。

令和5年4月12日(水) 申込締切

詳細は右の
二次元コードから！



ほっとひといき ママたいむ

乳幼児のお子さんを持つ保護者を対象にした家庭教育支援事業で、育児に関するテーマについて学んだ後に、保護者同士でフリートークを行う講座になっています（育児ボランティア「えくぼ会」による託児付き）。

令和4年度は、おやつクッキング、仕上げ歯みがき、いやいや期をテーマとした全3回の講座を2講座開催しました。



パパといっしょに 夢らんど

2歳から3歳までのお子さんとその父親を対象にした家庭教育支援事業で、父親が親子で楽しむ遊びを学べる講座になっています。

令和4年度は、親子で楽しむ運動遊び、アート遊び、ヒップホップの全3回の講座を開催しました。



子育て応援塾

家庭教育出前講座

幼稚園などに講師を派遣し、家庭教育に関する講座を開催しています。『未来の扉をひらく絵本の読み聴かせ』『子どもの心のケアに役立つコミュニケーション』『生きる力を育てる子育て10カ条』の3講座から選べます。



家庭教育講座

つい子どもをしかってしまうこともあるけれど、本当はいつも笑顔でいたいと思う方を対象として、お互いを大切にする日々について考える体験型の講座『ありのままの自分を尊重して親も子もハッピーライフ』を開催しました。



水戸市訪問型家庭教育支援事業 パパやママの子育ての悩み、 お気軽にご相談ください！

支援員が訪問します！

* ご自宅や、
ご指定の場所に、
支援員がお伺いします。



水戸市にお住まいの
小学1年生までのお子さんがある
ご家庭が対象です



詳細・申込みはこちら

みと好文カレッジの生涯学習支援制度

あなたも師・達人制度

「あなたも師・達人制度」は、豊富な知識・経験・優れた技術や才能を持つ方の登録・紹介制度です。市民センターや地域のサークル活動などの講師として紹介しています。

幅広いジャンルの師・達人が登録されていますので、お気軽にお問い合わせください。また、師・達人の登録も随時受け付けています。詳細は下の二次元コードからご確認ください。



育児ボランティア制度

子育て中の親が、生涯学習活動に参加しやすくなるように、みと好文カレッジに登録している育児ボランティア「えくぼ会」が、別室で一時的にお子さんをお預かりする制度です。

託児付きの講座を企画している方は、ご相談ください。また、育児ボランティアの登録も随時受け付けています。詳細は右の二次元コードからご確認ください。



学習相談

市民の皆様の生涯学習に関する相談を、電話や問い合わせフォームなどで受け付けています。どうぞ、お気軽にご相談ください。問い合わせフォームは右の二次元コードから！

